



やよいの宙

そら

2014年
9月発行
創刊号



安心と穏やかな暮らしを、お一人おひとりに届けたい。



はじめまして。宝塚せいのりの里総園長 山田精一と申します。この度、予てからの念願でありました、宝塚せいのりの里機関紙「やよいの宙」を発刊する運びとなりました。

園でのご入居者のご様子・園での催し物から、皆様の作品・ご意見を掲載していきます。私共、聖隷福祉事業団は静岡県浜松市にて1930年より事業を始め、今年で85年目を迎えます。宝塚市においては、1979年に市内で初の特別養護老人ホーム宝塚栄光園より始まり、これまで35年を地域の皆様と共に事業展開をして参りました。宝塚せいのりの里は、2013年11月に開設した「介護付き有料老人ホーム 結びホーム宝塚」、2014年4月に開設した「特別養護老人ホーム 宝塚すみれ栄光園」「介護付きケアハウス宝塚」からなる高齢者複合施設の総称です。

上記に書かせて頂きました通り、我が家のように安心できる居場所として、ゆったりと過ごして頂き、ご家族と共に、穏やかな生活を楽しんで頂きたいと思っております。



創刊によせて

宝塚せいのりの里
総園長 山田 精一

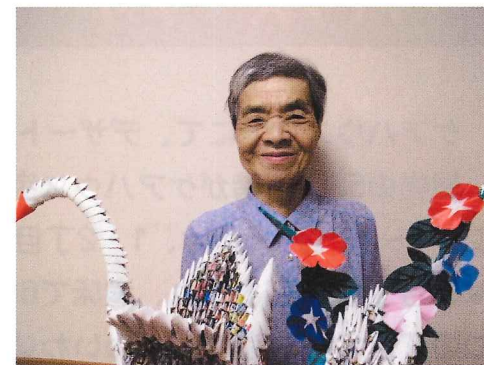
発行/社会福祉法人 聖隷福祉事業団 宝塚せいのりの里
〒665-0826 兵庫県宝塚市弥生町2-2 TEL.0797-85-3656 FAX.0797-85-3562

ご利用者の作品

宝塚すみれ栄光園のショートステイご利用者様の近藤栄子様をご紹介します。

近藤様は折り紙や裁縫が得意で、ショートステイご利用中も多くの作品を作成し、他のご利用者様や職員を楽しませてくれています。

一部ですが近藤様の作品をご覧ください。



ボランティア募集!

宝塚せいのりの里では個人・団体のボランティアを募集しています。個人活動はもちろん、団体としての活動も随時お待ちしております。公民館などで行っているサークル活動のご披露の場として活用いただいても構いません。皆様の温かい関わりが、施設のご利用者にとっては大きな感動につながります。

ゆっくりと関わりながら穏やかに過ごすお手伝い

- ・傾聴、見守り（お話し相手・お茶の提供や食事の提供補助・散歩の同行や車椅子の介助・本や新聞と一緒に読む）、喫茶ボランティア

趣味活動の付き添い

- ・囲碁、将棋、オセロや麻雀などのお相手、見守り
- ・塗り絵、習字や手工工作の補助、見守り

自身の趣味や特技を活かす

- ・歌や踊り、楽器演奏、手品、大道芸パフォーマンスの実演
- ・ガーデニング、庭などの掃除・環境設備・草木のお手入れ

生活のお手伝い

- ・入浴後の整髪（ドライヤー）や、整容の補助、施設内ボランティア喫茶のサービス
- ・車椅子の掃除や点検

施設行事の補助

- ・お花見、買い物ツアー、散歩などの外出
- ・施設内の納涼祭、秋祭り、クリスマス会、様々な行事での車椅子介助、付き添いや運動補助

※連絡は、各施設の相談員まで。ご連絡お待ちしております。



スマレンと一緒にハイポーズ!

宝塚せいのりの里が全て完成して半年が経ち、このたび広報誌を発行する事ができました。宝塚地区には様々なサービスがあります。宝塚せいのりの里を知って頂けるよう頑張っていきたいと思っております。具体的に何がご利用者にとって良い事なのか模索している日々ですが、職員や地域の方と一緒に色々な事を良くしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。発行にあたり協力してくださった皆さんありがとうございました。

編集後記

頭の体操 答え ①おはこ、②あくび、③あんか、④くらげ、⑤あっぱれ。いくつ読めましたか?

誌面に掲載している写真は、予めご本人・ご家族の承諾を得ています。

ケアハウス デザートバイキング!

ケアハウス宝塚にて、デザートバイキングをしました。
建物の5階と6階がケアハウス宝塚です。5階に、1~4丁目。6階は、1・2丁目があり、入居者は、各丁目10名おられ、満床で60名です。ふたつの丁目合同20名で、『わいわい、がやがや』とおいしい手作りデザートをいただきました。当日は昼食を食べたばかりだったのですが、「甘いものは別腹よ!」といっぱい食べられました。
これからも、みなさんと色々な楽しい時間をすごしていきたいと職員一同思っています。



雑誌の取材を受けました



結いホーム宝塚では、先日週刊朝日MOOKの取材を受けました。「全国 高齢者ホーム2015」に写真と記事が掲載されるそうです。

9月22日には全国の書店に並びます。どのような記事に仕上がるのか職員一同興味津々。
みなさまも、ぜひとも手にとってご覧下さい。

わが家の宝コーナー

職員の家族を紹介するコーナーです



記念となる1回目は、結いホーム宝塚の管理栄養士山下ちひろさんです。娘さんあかりちゃんへのメッセージ。
『いつも元気いっぱい、笑顔いっぱい。これからもすてきな笑顔がたくさん見せてね。あなたはわが家の希望です。』

頭の体操コーナー

たまには頭の体操を。いくつ読めますか?

(答えは、4ページの欄外をご覧ください。)

- ⑤ 天晴
- ④ 水母
- ③ 行火
- ② 欠伸
- ① 十八番



ご入居者紹介コーナー

タカラジェンヌ 大路三千緒です



結いホーム宝塚のご入居者 神山美知子様は元タカラジェンヌ 大路三千緒さんです。

初舞台は1939年。同期生に越路吹雪さん、乙羽信子さんがおられます。男役も女役もこなし、宝塚歌劇団花組、雪組の組長も務められました。退団後は、NHKの朝の連続テレビ小説「おしん」の祖母役などでも活躍されました。

結いホーム宝塚では、聖書を読む会がありますが、神山様が読まれる時は、舞台のセリフのようです。

今年100周年を迎え設立された『宝塚歌劇の殿堂』に見事選ばれ「殿堂入り」されました。

結いホーム宝塚のロビーで新聞やテレビの取材があり、インタビューに答えられている姿は凛として輝いています。



職場紹介(生活相談係)

宝塚せいのりの里の施設の窓口、顔となるのが生活相談係の面々です。

各施設毎に生活相談員がおり、電話での入所相談、施設見学の対応から契約、入居後の生活やケアプランの更新等、承ります。何でもお気軽にご相談下さい。



左上より 門田 徳永 岡田 神野 古結 内海

結いホーム 夕涼み会

8月6日に結いホーム宝塚で夕涼み会を開催しました。

夕食は屋台風バイキングで、普段と違う食事に、入居者からは「食べ過ぎちゃった。」という声も聞かれ、大変喜んで頂きました。その後、ロビーで行われた盆踊りでは、職員とご入居者の方も一緒に輪になり、東京音頭を踊りました。

最後に宝塚観光花火大会を鑑賞しました。天候にも恵まれ、河川敷やバルコニーの特等席から、ゆったりと鑑賞でき、「きれいだったわ。」と喜ばれました。あっという間の夏のひと時でしたが、「楽しかったよ。ありがとう。」とのご感想を頂き、職員にとっても嬉しい一日となりました。

